

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

企業価値の追求と最大化を通じた人々・社会・経済の発展に貢献し、おいしさ・健康・美を追求する。

営業利益
280億円

ROE
8%以上

ROIC
6%以上

利益率
5%以上

2 中長期の経営戦略

1. 成長戦略

将来の利益成長の柱となる成長戦略を展開し、油脂ソリューション創出力の最大化と展開領域の拡大を実現。

2. 基幹戦略

Marketing×Technology×Globalizationの結実・深化により、Value UpXの成長ドライバーとなる基幹戦略を推進。

3. 基盤戦略

グループの安定的・持続的な成長を支える基盤戦略を展開し、レジリエントな人材基盤を構築。

4. 技術深化・探索

技術の深化・探索による価値創造に取り組み、イノベーションの体質化を推進。

3 対処すべき課題

① 事業環境の不確実性

- ・ 米国通商政策の不透明感と関税政策による市況変動への対応
- ・ ウクライナ情勢・中東情勢などの地政学リスク影響への警戒
- ・ 大豆・菜種・パーム油の世界的需要高騰と供給混乱への対処

② コスト・物価上昇への対応

- ・ 原材料価格・エネルギーコスト・物流費・包材費の高騰に対応
- ・ オリーブオイル・カカオ豆など特定原料の歴史的収量減と価格高騰
- ・ 物価上昇による消費マインド冷え込みへの商品・価格戦略見直し

③ 国内市場の構造変化対応

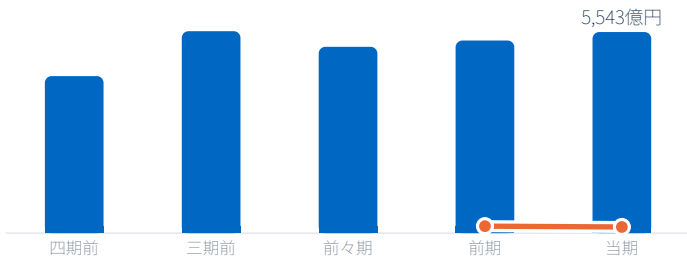
- ・ 人口減少に伴う油脂消費量減少見込みへの一層の合理化・効率化
- ・ スマートファクトリー化による生産性向上と技術力獲得・伝承の同時実現
- ・ 製油パートナーズジャパン設立による国内搾油業の国際競争力強化

面接で使えるポイント

- ・ ビジョン2030で掲げる『植物のチカラ®』と『油脂を究めた強み』による食の新たな機能創造に貢献できる点。
- ・ 2028年度営業利益280億円・ROIC6%以上達成に向けたMarketing×Technology×Globaliza…
- ・ インキュベーションスクエアなど共創の場での『生きるエネルギー』創出を通じ…

証券コード 2602

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,543億円営業利益率
3.1%財務健康度
39点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 62.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
771万円

食料品内 32位/120社

平均年齢
41.6歳

食料品内 56位/121社

平均勤続
17.3年

食料品内 26位/121社

女性管理職
8.0%

食料品内 73位/106社

男性育休
95.0%

食料品内 43位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 夏休みの自由研究はこれで決まり！日清オイリオ工場見学で「油の

